

大根ドリル



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



冬の京都の青首ダイコン，快調。小気味よく伸びています。理論的には細胞の浸透圧によって吸水が起こり、その水圧で細胞壁を内から外に押す力で伸びて膨らみ、土を押しつけているはず。じゃあ土圧のない水耕栽培ではダイコンがむくむく太るか？ そんな話は聞いたことがないので、適度な抵抗がないと太らないのかもしれない。右も青首ダイコン。葉は青青，肌もきれいですがなにか変，縦横比がおかしい。根が深くまで達していないうちに横が太りだした模様。こちらはノルマンジー石割農園産。作土が浅く土壌が堅いとこうなるようです。これはこれで可愛いらしいが…。

